

# 秋川流域 病児・病後児保育室 ぬくもり

## ご利用のしおり

### 《対象児童》

○次のすべてに該当するお子さんを対象にお預かりします。

- ①あきる野市、日の出町、檜原村に住所がある
  - ②生後6か月から小学校3年生まで
  - ③保護者が仕事、病気、冠婚葬祭などで、家庭での保育が困難である
  - ④医療機関を受診し、医師から診療情報提供書（医師連絡票）を受けている
- ※3市町村のお子さんで前日（月曜日の利用に当たっては、直前の平日）の午後5時までに定員に満たない場合、3市町以外のお子さんも利用できます。

### 《利用定員》

○1日につきおおむね6人

### 《利用日時》

○月曜日から金曜日の午前8時から午後6時まで  
（祝日及び12月29日から翌年1月3日までを除く）



### 【問い合わせ】

あきる野市引田79番地1（公立阿伎留医療センター敷地内）

☎/FAX 042-518-7078





## 《利用基準》

- 下記の感染症の場合、保育室はご利用できません。
  - 学校保健安全法第1種（エボラ出血熱、SARS など）の感染症
  - 麻疹（空気感染するため）、流行性角結膜炎（感染力が強いため）
- 「医師連絡票」があっても、利用日に下記のような症状がある時は、保育室をご利用できません。
  - 水分・食事を摂ることができていない場合
  - 1日の下痢の回数が6回以上ある場合
  - 嘔吐後3時間以上経過していない、また、最後に嘔吐をしてから1時間以上水分を摂っていない場合

## 《お迎え》

- 保育室は午後6時までとなっておりますが、保育室のお子さんの様子など連絡事項がありますので、15分前までにはお迎えをお願いします。
- お預かり時とお迎えのときで保護者等が異なる場合は、事前にお知らせください。また、確認のため身分証明証などの提示をお願いすることがあります。

## 《急変時の対応》

- 保育中に症状の急変などの理由により、保育が継続できないと医師等が判断したときは、保護者に連絡をしますので、お子さんのお迎えをお願いします。
- 症状の急変時に保護者と連絡がとれず、緊急を要するときは、救急病院等へ搬送する場合があります。

## 《その他注意事項》

- 保育をしている中で、吸入や鼻吸引、その他医師の診察が必要な症状がある場合には、お迎えのあと、かかりつけ医など医療機関を受診してください。
- 保育室では、お子さんが別の病気に感染しないよう、細心の注意を払って対応しますが、施設の特性上、その可能性があることをご了承ください。

## 《費用》

○次の費用を納付書でお支払ください。

区 分	費用（日額）
①あきる野市、日の出町、檜原村に住所があるお子さん	2,000円
②上記以外のお子さん	4,000円

※3市町村のお子さんで生活保護受給世帯、住民税非課税世帯は、費用が免除になります。





## 《ご利用のながれ》

お子さんが病気になった、または、病気の回復期であり、仕事などで家庭で保育ができない



### ◎利用前日までに

#### 1. かかりつけ医など 受診

かかりつけ医などを受診し、医師に「医師連絡票」の作成を依頼してください。

※作成費用が必要となりますが、乳幼児医療証等の提示により、利用者1人につき月1回限り、費用がかからない場合もあります。(同じ月に2枚目となる場合の費用は、自己負担となります。)医療機関でご確認ください。



#### 2. ぬくもりへ連絡・予約 ☎/FAX: 042-518-7078

病児・病後児保育室へお電話いただき、空き状況の確認・利用の予約をしてください。

※3市町村以外のお子さんは、午後5時までに定員に満たない場合、利用の予約ができます。

○予約受付時間は、午前8時から午後6時までです。

○キャンセルの場合は、分かり次第すぐにご連絡していただき、遅くとも当日の午前8時15分までに必ず電話連絡をしてください。(開所時間以外は留守番電話やFAXでも受付しています)

○満員時は利用できない場合がありますが、予約状況によっては当日でも予約が可能ですので、お電話での確認をお願いいたします。



#### 3. 保育室で利用の申込み

かかりつけ医からの「医師連絡票」と「利用登録カード」をお持ちいただき、「利用申請書」を記入し、保育室に提出してください。



利 用 日 当 日





## 《当日の持ち物》

### 1 書類関係

- 利用登録カード
- 保護者との連絡票
- 保険証
- 医療証（マル乳・マル子など）
- 母子健康手帳



### 2 くすり

- お薬（お子さんの名前を記入し、1回ごとの服用を明示してください。）  
※朝・夕のみの場合は不要です。朝の分は飲ませてからお越しください。  
※解熱剤など処方されている場合は、必ずお持ちください。
- お薬手帳

### 3 衣類など（※すべての持ち物にお子さんの名前を書いてください。）

- 着替え（上下） 2組
- 下着 2枚
- バスタオル（お昼寝用） 2枚
- フェイスタオル 2枚
- ミニタオル（食事手拭き用） 3枚
- ビニール袋 2枚
- 食事前エプロン 3枚
- 紙おむつ 8枚程度（お子さんの状況に合わせて多めにお持ちください。）  
※紙おむつからパンツへ移行している1～3歳児は、おむつを必ず持ちください。
- おしり拭き

＊下痢や嘔吐の症状がある場合＊  
着替え・下着などは、3～4組（多めに）  
お持ちください。

### 4 昼食など（※残った昼食などはお持ち帰りしていただきます。）

- 昼食、おやつ（補助食）
- 飲み物
- スプーン、フォーク、箸、コップ、皿
- ミルク
- 哺乳瓶



